



《アレジオンドライシロップの自主回収について》

- ・ 日本ベーリンガーインゲルハイム、沢井製薬、東和薬品、日医工の4社は、**エピナスチン塩酸塩ドライシロップ製剤**（先発品：アレジオンドライシロップ）の自主回収を開始しました。
- ・ 理由は「**発がん性が不明の既知の変異原性物質**」に分類される可能性のある分解物が確認されたためです。
- ・ 現時点で健康被害は確認されておらず、飲んだらすぐにがんのリスクが高まるというものではないようです。
- ・ **アレジオンドライシロップをお持ちの方は他の抗ヒスタミン薬を処方いたしますのでご相談ください。**

上目黒ファミリークリニック院長

